



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 高砂熱学工業株式会社
 コード番号 1969 URL <https://www.tte-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 小島 和人
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IR統括部長 (氏名) 森野 正敏 (TEL) 03 - 6369 - 8215
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	238,681	19.2	8,521	13.6	9,787	16.2	6,920	19.9
2022年3月期第3四半期	200,161	5.9	7,499	16.6	8,424	15.4	5,769	19.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 9,002百万円(76.7%) 2022年3月期第3四半期 5,093百万円(△21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	104.54	—
2022年3月期第3四半期	84.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	313,280	142,017	43.9
2022年3月期	300,736	136,897	44.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 137,487百万円 2022年3月期 132,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	29.00	—	31.00	60.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	12.3	14,900	3.6	16,000	2.3	11,600	0.6	175.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 予想受注高(通期) 365,000百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	70,239,402株	2022年3月期	70,239,402株
2023年3月期3Q	4,005,592株	2022年3月期	4,099,746株
2023年3月期3Q	66,199,204株	2022年3月期3Q	68,649,968株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	11.0	12,100	△5.4	14,000	△7.2	10,300	△12.2	154.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 予想受注高 (通期) 260,000百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13
(1) 受注および販売の状況 (連結)	13
(2) 受注および販売の状況 (個別)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立により、持ち直しの動きが見られる一方で、世界各国の金融引き締め政策ならびに為替変動等による原材料価格の上昇や供給面での制約には、注視を要する状況が続いております。

建設業界および当社関連の空調設備業界におきましては、製造業を中心に設備投資への持ち直しの動きが継続しているものの、経済の先行き不透明感への懸念など、事業運営には慎重な取り組みが求められる状況で推移しました。

このような事業環境のもと、当社におきましては、事業体質の強化を図るための取り組みとともに、ESGやカーボンニュートラルに向けた成長戦略の実行を加速し、「環境事業」ならびに「人的資本」への投資を推進しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,386億81百万円（前年同四半期比＋19.2%）となりました。

利益につきましては、営業利益は85億21百万円（前年同四半期比＋13.6%）、経常利益は97億87百万円（前年同四半期比＋16.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は69億20百万円（前年同四半期比＋19.9%）となりました。

また、受注高につきましては、3,024億43百万円（前年同四半期比＋28.8%）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

(設備工事事業)

売上高は2,340億18百万円（前年同四半期比＋19.6%）、セグメント利益（営業利益）は83億88百万円（前年同四半期比＋12.7%）となりました。

(設備機器の製造・販売事業)

売上高は48億91百万円（前年同四半期比＋3.2%）、セグメント利益（営業利益）は61百万円（前年同四半期比＋317.5%）となりました。

(その他)

売上高は82百万円（前年同四半期比＋3.7%）、セグメント利益（営業利益）は56百万円（前年同四半期比＋3.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、未消費税等が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて125億43百万円増加し、3,132億80百万円となりました。

負債合計は、短期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて74億24百万円増加し、1,712億62百万円となりました。

また、純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて51億19百万円増加し、1,420億17百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて14億30百万円減少し、554億36百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、85億25百万円の支出（前年同四半期比+9億44百万円）となりました。これは主に仕入債務の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、37億55百万円の支出（前年同四半期比△28億20百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、90億23百万円の収入（前年同四半期は98億17百万円の支出）となりました。これは主に短期借入金の純増によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、連結・個別とも2022年5月13日に公表しました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年2月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	56,960	55,526
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	149,948	149,929
電子記録債権	8,996	11,591
未成工事支出金等	3,229	3,883
その他	9,380	17,402
貸倒引当金	△308	△397
流動資産合計	228,208	237,935
固定資産		
有形固定資産	20,760	23,569
無形固定資産		
のれん	1,920	1,757
その他	6,184	6,016
無形固定資産合計	8,104	7,774
投資その他の資産		
投資有価証券	33,463	34,253
退職給付に係る資産	3,337	3,440
差入保証金	2,944	2,860
その他	6,182	3,603
貸倒引当金	△2,263	△156
投資その他の資産合計	43,663	44,001
固定資産合計	72,528	75,344
資産合計	300,736	313,280

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	65,049	56,932
電子記録債務	21,223	18,709
短期借入金	8,058	22,050
未払金	2,514	2,803
未払法人税等	3,011	471
未成工事受入金	16,116	18,746
賞与引当金	4,403	2,436
役員賞与引当金	82	70
完成工事補償引当金	861	958
工事損失引当金	2,018	1,110
その他	11,003	17,675
流動負債合計	134,342	141,966
固定負債		
社債	25,000	25,000
退職給付に係る負債	1,045	1,035
株式給付引当金	733	773
役員退職慰労引当金	117	122
繰延税金負債	1,734	1,374
その他	865	990
固定負債合計	29,496	29,295
負債合計	163,838	171,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,691	12,691
利益剰余金	105,788	108,606
自己株式	△7,750	△7,567
株主資本合計	123,864	126,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,355	9,958
為替換算調整勘定	△208	874
退職給付に係る調整累計額	△114	△210
その他の包括利益累計額合計	9,033	10,623
非支配株主持分	4,000	4,529
純資産合計	136,897	142,017
負債純資産合計	300,736	313,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	200,161	238,681
売上原価	173,682	208,089
売上総利益	26,479	30,591
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	6,574	7,079
賞与引当金繰入額	796	905
退職給付費用	229	211
株式給付引当金繰入額	94	175
その他	11,284	13,698
販売費及び一般管理費合計	18,979	22,069
営業利益	7,499	8,521
営業外収益		
受取利息	112	190
受取配当金	604	641
保険配当金	150	152
持分法による投資利益	101	—
不動産賃貸料	575	583
為替差益	—	187
その他	374	497
営業外収益合計	1,917	2,253
営業外費用		
支払利息	167	197
持分法による投資損失	—	65
貸倒引当金繰入額	392	89
不動産賃貸費用	250	340
為替差損	57	—
支払補償金	—	245
その他	125	49
営業外費用合計	993	987
経常利益	8,424	9,787
特別利益		
事業譲渡益	—	67
投資有価証券売却益	—	6
その他	0	0
特別利益合計	0	73
特別損失		
固定資産除却損	14	27
投資有価証券評価損	—	40
その他	26	4
特別損失合計	40	71
税金等調整前四半期純利益	8,383	9,789
法人税、住民税及び事業税	2,775	2,599
法人税等合計	2,775	2,599
四半期純利益	5,608	7,190
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△161	269
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,769	6,920

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,608	7,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△969	598
為替換算調整勘定	573	1,304
退職給付に係る調整額	△116	△100
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	10
その他の包括利益合計	△514	1,812
四半期包括利益	5,093	9,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,151	8,510
非支配株主に係る四半期包括利益	△57	491

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,383	9,789
減価償却費	1,248	1,696
のれん償却額	144	150
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,990	△1,966
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△842	△923
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△267	△255
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3	△12
受取利息及び受取配当金	△716	△832
支払利息	167	197
持分法による投資損益 (△は益)	△101	65
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,173	△1,003
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△537	△661
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,808	△12,230
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	2,352	1,349
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△4,357	△5,105
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△148	△209
為替差損益 (△は益)	77	34
その他	3,583	5,940
小計	△5,991	△3,974
利息及び配当金の受取額	746	863
利息の支払額	△183	△201
法人税等の支払額	△4,094	△5,514
法人税等の還付額	52	301
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,470	△8,525
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△172	△67
定期預金の払戻による収入	1,912	71
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,653	△4,327
投資有価証券の取得による支出	△23	△58
投資有価証券の売却による収入	—	14
関係会社株式の取得による支出	△92	△2,907
貸付けによる支出	△345	△3
貸付金の回収による収入	—	2,498
関係会社の整理による収入	—	809
その他の支出	△424	△231
その他の収入	865	446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△934	△3,755

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	970	13,593
リース債務の返済による支出	△275	△344
自己株式の取得による支出	△4,541	△0
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	△1,774	—
配当金の支払額	△3,985	△4,102
その他	△210	△122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,817	9,023
現金及び現金同等物に係る換算差額	186	1,826
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,036	△1,430
現金及び現金同等物の期首残高	62,271	56,867
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,235	55,436

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これにより、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	195,740	4,341	200,082	79	200,161	—	200,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	399	400	—	400	△400	—
計	195,741	4,741	200,482	79	200,562	△400	200,161
セグメント利益	7,445	14	7,460	54	7,515	△15	7,499

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	234,017	4,581	238,599	82	238,681	—	238,681
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	310	310	—	310	△310	—
計	234,018	4,891	238,909	82	238,992	△310	238,681
セグメント利益	8,388	61	8,449	56	8,506	15	8,521

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注および販売の状況 (連結)

① 受注高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	120,316	51.3	131,980	43.6	11,663	9.7
	産業設備	109,607	46.7	165,445	54.7	55,838	50.9
	計	229,924	98.0	297,426	98.3	67,501	29.4
設備機器の製造・販売事業	4,731	2.0	4,934	1.7	202	4.3	
その他	79	0.0	82	0.0	2	3.7	
合 計	234,735	100.0	302,443	100.0	67,707	28.8	
(うち海外)	(38,867)	(16.6)	(58,494)	(19.3)	(19,626)	(50.5)	
(うち保守・メンテナンス)	(19,004)	(8.1)	(19,111)	(6.3)	(107)	(0.6)	

② 売上高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	110,680	55.3	110,439	46.3	△ 241	△ 0.2
	産業設備	85,059	42.5	123,578	51.8	38,518	45.3
	計	195,740	97.8	234,017	98.1	38,277	19.6
設備機器の製造・販売事業	4,341	2.2	4,581	1.9	239	5.5	
その他	79	0.0	82	0.0	2	3.7	
合 計	200,161	100.0	238,681	100.0	38,519	19.2	
(うち海外)	(29,723)	(14.8)	(44,491)	(18.6)	(14,767)	(49.7)	
(うち保守・メンテナンス)	(18,444)	(9.2)	(18,557)	(7.8)	(112)	(0.6)	

③ 繰越高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第3四半期 連結会計期間末 (2021年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2022年12月31日)		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	155,362	58.4	166,607	50.1	11,245	7.2
	産業設備	108,849	40.9	163,243	49.1	54,394	50.0
	計	264,212	99.3	329,851	99.2	65,639	24.8
設備機器の製造・販売事業	1,810	0.7	2,797	0.8	987	54.5	
その他	—	—	0	0.0	0	—	
合 計	266,023	100.0	332,649	100.0	66,626	25.0	
(うち海外)	(38,597)	(14.5)	(59,552)	(17.9)	(20,955)	(54.3)	
(うち保守・メンテナンス)	(1,958)	(0.7)	(2,464)	(0.7)	(505)	(25.8)	

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 受注および販売の状況 (個別)

① 受注高

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	101,762	58.9	113,335	51.3	11,572	11.4
	産業設備	71,015	41.1	107,491	48.7	36,476	51.4
合 計		172,777	100.0	220,826	100.0	48,048	27.8

② 完成工事高

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	92,349	62.5	92,977	54.0	627	0.7
	産業設備	55,355	37.5	79,124	46.0	23,769	42.9
合 計		147,705	100.0	172,102	100.0	24,396	16.5

③ 繰越高

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (2022年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	152,254	67.3	163,333	60.2	11,079	7.3
	産業設備	73,983	32.7	107,851	39.8	33,867	45.8
合 計		226,238	100.0	271,185	100.0	44,947	19.9

以上